



俺の名前は
上杉風太郎

家庭教師のアルバイトとして
今日も今日とて
五つ子の家に勉強を教えに来た
…はずだったが――

連日の無理がたたったのだらう
不覚にも疲れて寝てしまったらしい

早く起きて
五つ子アイツらに勉強教えて
やらねーと

……しかし
何だ？

さっきから感じる
この柔らかくて温かい
感覚は——…



最近の性交が一花の場合

—い、一花!?

あ!おはよ
フータロー君♡



お...お前
何やって.....!?!?

おはよ♡

おはよ♡



ドキ...

ドキ...

えー？
何って
マッサージだよ♡

フータロー君には
いつもお世話に
なってるからね♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

お、俺はまだ
夢を見ているのか——!?

一花がこんな…
ぱ…パイズリなんて…ツツ!!



ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

バカな事は
辞めろって？
抵抗してる割には
力がいってない
んじゃない？♡

カラダは
素直だねえ♡

ク
ク
ク

ニギハク
♡

ニギハク
♡

ニギハク
♡

ニギハク
♡

ニギハク



おちんちん
ちゅちゅん♡
ヌルヌル♡

出たくて出たくて
しょうがないんだね♡

ぽ
ちゅ
ん♡

ぽ
ちゅ
ん♡

ぽ
ちゅ
ん♡

ぽ
ちゅ
ん♡

♡...♡...♡

♡...♡...♡

もうイッちゃい
そうなのっ♡

いいよ♡
私で好きなだけ
びゅっびゅっして♡♡

ほ
ちゅ♡
♡

ほ
ちゅ♡
♡

グ
グ
グ♡

グ
グ
グ♡

グ
グ
グ♡

グ
グ
グ♡

くっ…
そんな風
に言われたら
もう…っ





おっ♡

おっぱい♡



!!

バキバキ

バキ

バキ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ



あはは…
沢山出たね♡

勉強ばかりで
溜まっていたのかな♡

ドキ…

ドキ…

ドキ…ドキ…♡

ドキ…ドキ…♡

ドキ…ドキ…♡

い、一花…
お前何を…っ!?

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

お…お掃除フェラだよ
お掃除フェラ♡
私のせいで汚しちゃった
からね♡♡

わっ♡
まだおちんちん勃起してる♡
可愛い♡

♡♡
♡♡

ああ~~~~私ってば
何て大胆な…

さっきから皆にナイショで
とんでもない事
しちゃってる♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

ハア
ハア

でも
自分のシたことを
後悔しちゃダメ

私はこう戦うと
決めたんだから…!!

一花
やめ…

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡



フリータロー君のちんぽ
口の中でどんどん
大きくなってる♡

何だかんだで
フリータロー君も
喜んでくれてるって事
だよな?♡♡

ゴクッ♡
ゴクッ♡

クルッ...

クリッ♡
クリッ♡
クリッ♡

クリッ♡
クリッ♡
クリッ♡

クリッ♡
クリッ♡
クリッ♡

クリッ♡
クリッ♡
クリッ♡

ああっ
や、ヤバい...ッ

ち、チンポが
溶ける...ッ

あああ♡
フータロー君のちんぽ♡
ちんぽ♡ちんぽ♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

しゃるる♡
しゃるる♡
しゃるる♡

ピクッ♡
ピクッ♡
ピクッ♡

あ…ああ…
一花…ッ一花ッ

私で興奮して大きくなった
フータロー君のちんぽ
抜け駆けセックスで
ズポズポ啜えちゃってる
♡♡♡



クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ

すごい…沢山出てる…
お掃除のつもり
だったのに
またイカせちゃった…♡
♡

口に出された精子
そのまま飲むなんて
私ってヘンタイ
なのかな…♡
♡

ゴ
グ
ッ
ゴ
グ
ッ

ニ
ー
ト
ン
♡

♡
♡
♡

ク
ク
ク



同級生の
女の子となんて
なかなかできない
イベントだから
思い出にしなよ♡

はっはっ

はっはっ♡

はっはっ♡


おま...
おま...

あ

聞き
忘れてた



嬉しかった？



な、何て事だ
まさか一花と一線を超えてしまう
事になるなんて——…

ヤツちまう
なんて——

しかしこの時俺はまだ
今後襲い来る残りの四人の
事など思いもしなかった——

翌日――

昨日の一件以来
頭の整理がつかない俺を
二乃が呼び出した――

一体何の用なんだ？
呼び出された
ホテルの一室に向かうと
気が付けば俺は
二乃に身ぐるみを剥がされ
ていた――